

嫡出推定制度に関する調査結果

法務省民事局民事第一課

1 調査の目的

母の婚姻の成立の日から200日以内に生まれた子の数、並びに、これらのうち、①母の現夫を父とする子（推定されない嫡出子）の数、②母の前夫（婚姻解消後300日以内）を父とする子の数及び③母の嫡出でない子としての出生届がされた子（非嫡出子）の数を把握することを目的とする。

2 本調査における前提条件

(1) 対象市区町村

調査時にコンピュータ化未了の市町村を除く全市区町村

(2) 調査対象の子の生年月日の範囲

平成26年1月1日～平成28年12月31日

3 調査結果

嫡出推定制度に関する調査結果

| 項番 | 集計条件 | 件数 | 割合（対項番1） | 割合（対項番3） |
|----|-----------------------------|-----------|----------|----------|
| 1 | 出生人数 | 3,029,074 | - | |
| 2 | 調査対象（父母が日本人かつ母に夫婦関係が存在する。） | 2,866,818 | 94.6% | - |
| 3 | 母の婚姻の成立の日から200日以内に生まれた子の人数 | 279,581 | 9.2% | - |
| 4 | └ 嫡出子の件数 | 279,550 | 9.2% | 99.99% |
| 5 | ├ ①母の現夫を父とする子（推定されない嫡出子） | 278,299 | 9.2% | 99.5% |
| 6 | ├ ②母の前夫（婚姻解消後300日以内）を父とする子 | 58 | 0.002% | 0.02% |
| 7 | └ 上記以外 | 1,193 | 0.04% | 0.4% |
| 8 | └ ③非嫡出子の件数 | 31 | 0.001% | 0.01% |
| 9 | 母の婚姻の成立の日から200日より後に生まれた子の人数 | 2,587,237 | 85.4% | - |
| 10 | 調査対象外 | 162,256 | 5.4% | - |
| 11 | 父のみが未特定である人数 | 9,100 | 0.3% | - |
| 12 | 母のみが未特定である人数 | 4,682 | 0.2% | - |
| 13 | 父母が未特定である人数 | 388 | 0.01% | - |
| 14 | 父のみが外国人である人数 | 55,481 | 1.8% | - |
| 15 | 母のみが外国人である人数 | 39,018 | 1.3% | - |
| 16 | 父母の両方が外国人である人数 | 9 | 0.0003% | - |
| 17 | 父が認知者である未婚の母の人数 | 10,603 | 0.4% | - |
| 18 | 上記以外 | 42,975 | 1.4% | - |

母の婚姻解消後300日以内かつ母の婚姻後200日以内に該当する子

| 項番 | 集計条件 | 件数 | 割合 |
|----|-------------------------------------|-------|-------|
| 1 | 母の婚姻解消後300日以内かつ母の婚姻後200日以内に該当する子の人数 | 1,717 | - |
| 2 | ①母の現夫を父とする子（推定されない嫡出子） | 1,659 | 96.6% |
| 3 | ②母の前夫（婚姻解消後300日以内）を父とする子 | 58 | 3.4% |

母の婚姻解消後300日以内かつ母の婚姻後200日以内の子について、記載例等によれば、嫡出否認の裁判確定や懐胎時期に関する証明書を添付する方法で、現婚の夫を父として出生届を提出することができる。その場合は出生事項の特記事項に「親子関係不存在確認の裁判確定」や「民法第772条の推定が及ばない」と記載される。

出生事項の特記事項の調査結果

| 項番 | 内訳 | 合計 | 割合 |
|----|------------------------|-------|-------|
| 1 | ①母の現夫を父とする子（推定されない嫡出子） | 1,659 | - |
| 2 | 民法第772条の推定が及ばない | 493※1 | 29.7% |
| 3 | 認知の裁判確定 | 203※2 | 12.2% |
| 4 | 嫡出子否認の裁判確定 | 142 | 8.6% |
| 5 | 親子関係不存在確認の裁判確定 | 275※3 | 16.6% |
| 6 | 出生事項の特記事項は空欄 | 546 | 32.9% |
| 7 | ┆ 生まれたときの戸籍が紙戸籍 | 8 | 0.5% |
| 8 | ┆ 同一人と再婚 | 428 | 25.8% |
| 9 | ┆ 現夫（≠前夫）を父にしている | 110 | 6.6% |

※1 「民法772条の推定が及ばない」という記載13件を含む。

※2 「認知の審判確定」という記載2件を含む。

※3 「親子関係不存在確認の審判確定」という記載1件及び「親子関係存在確認の裁判確定」という記載1件を含む。